

# 特別活動（ホームルーム）指導案

平成 29 年 11 月 28 日（火）2、3 校時（10:05～11:55） 視聴覚室 指導者 山本 暁

## 1 題材名 「社会で必要な力について考える ～グループワークを通して～」

## 2 題材観

本題材は、高等学校学習指導要領の第 5 章における特別活動の（3）学業と進路、エ「進路適性の理解と進路情報の活用」に当たるものである。生徒が希望する進路との関係において、職業的な能力・適性、興味・関心などについて理解を深める。

充実した高校生活を送るためには、新しい環境に適応するとともに、他者との望ましい人間関係を構築することや、自らの役割を自覚し、積極的に役割を果たすことが重要である。さらに、将来に向けての勤労観や職業観を養うことが課題となる。

本授業では、実際の企業でも採用するグループワークを取り入れ、他者との活動を通して社会で必要な力について理解させ、その力を高めることが今後の学校生活や進路選択の際における視野を広げることにつながると考え、本題材を設定した。

## 3 研修との関わり

研修先である株式会社 SUBARU では、人事部人事課人材開発係に所属している。人材開発係では、社員教育や式典行事などの業務に携わった。今年、前身である「飛行機研究所」から始まり創業 100 周年を迎え、社名が従来の富士重工業株式会社から株式会社 SUBARU へと変更された年である。具体的には、毎月行う改善提案では各職場から大多数の提案件数が提出され、また各種研修講座や自己啓発講座などにも多数の受講者が意欲的に励んでおり、社員が活気ある取組を見せている。

研修を通して、企業がコミュニケーション能力を基盤に仕事をしていることを感じた。社会人として必要とされる力の一つとして、コミュニケーション能力が大切であることを伝えていきたい。他者と協力して作業を行い、対話を大切にするグループワークを通して考え、今後の学校生活にも生かせるようにしたい。

## 4 指導方針

- (1) グループワークを通して社会で必要な力を理解させる。
- (2) 自己にしっかりと向き合うことで進路選択の視野が広がることを理解させる。
- (3) 企業が求める人物像や実際に行っている研修を知り、コミュニケーション能力を基盤に仕事をしていることを理解させる。

## 5 評価規準（事前の活動→本時の活動→事後の活動）

評価規準	集団活動や生活への関心・意欲・態度	・グループ活動に対して、何事も積極的に取り組もうとしている。 ・自らの意見を伝え、相手の意見に耳を傾けようとしている。
	集団の一員としての思考・判断・実践	・自らの意見を伝え、相手の意見に耳を傾けている。 ・自分の役割を果たし、協力することで他者との円滑な人間関係を築いている。
	集団活動や生活についての知識・理解	社会人として必要であるコミュニケーション能力の大切さを理解している。

時間	伸ばしたい資質・能力		主な学習活動
	知識・理解	思考・判断・実践	
事前の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人として大切な力を理解する。</li> <li>・将来設計や自分自身を認識する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人として、企業が求める人材を思考する。</li> <li>・将来設計について考え、自分自身を知る力を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前アンケート</li> </ul>
本時の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークを通して作業を行うには、どのようなことが必要であるかを知る。</li> <li>・社会人として必要であるコミュニケーション能力の大切さを理解する。 【人間関係形成・社会形成能力】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークにおいて、他者と協力することで良好な人間関係を築く。 【人間関係形成・社会形成能力】</li> <li>・演習を通して、今まで気付かなかった自分を認識することで、自己理解を深める。 【自己理解・自己管理能力】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・グループワーク（作業・話し合い）</li> <li>・発表体験</li> </ul>
事後の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人としての必要なものを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の学校生活の中で、どのような場所で生かせるかを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業アンケート</li> </ul>

## 6 本時の学習指導

(1) 目標 グループワークを通して良好な人間関係を築き、社会で必要な力について考え、理解することができる。

(2) 準備 【教員】 演習教材、プレゼンテーションソフト、ワークシート、プロジェクタ、ストップウォッチ

【生徒】 筆記用具

(3) 展 開

学習活動 予想される生徒の反応	時間	指導上の留意点及び支援・評価 (◎努力を要する生徒への支援 ◇評価) (太字はキャリア教育とのかかわり)
<p>&lt;導入&gt;</p> <p>1. 本時の内容の説明を聞く。 — 予想される生徒の反応 — ・授業の流れを知る。</p> <p>2. 研修先企業の説明を聞く。 ・SUBARUについて興味・関心を持ったことをワークシートに記入する。 — 予想される生徒の反応 — ・企業では様々な研修が行われ、社会人になっても勉強を続けるのか。</p>	<p>3分</p> <p>10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションソフトを使い、本時の内容を理解させる。</li> <li>・企業紹介や研修内容について興味・関心を持たせる。</li> </ul>
<p>&lt;展開&gt;</p> <p>3. 演習①「グループワーク1 (ペーパータワー製作)」 (事前に4～5人の8グループをつくっておく)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SUBARUの新入社員研修で実際にやっているアイデアカー製作についての紹介を聞く。</li> <li>・注意事項や作業内容を聞く。</li> <li>・アイデアのあるタワーをつくったグループの優れていた点を聞く。</li> <li>・ワークシートに活動記録を記入する。</li> <li>・グループ同士で振り返る。</li> </ul> <p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアあるタワーをつくるには、どのようにすれば良いのか。</li> <li>・他グループの優れていたところはどこか。</li> </ul> <p style="text-align: center;">休憩</p> <p>4. 演習②「自分と他者を知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業を通して、相手の良いところを付箋で貼る。</li> <li>・意見をまとめたものをワークシートに記入し、理解を深める。</li> <li>・グループ同士で話し合う。</li> </ul> <p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達から見た自分はどうか。</li> <li>・友達から見ると自分では知らないこと、気付かないことがある。</li> </ul>	<p>37分</p> <p>10分</p> <p>15分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スバルが行う新入社員研修における目的を伝える。</li> <li>・現場では、各々が責任感を持って作業することで、信頼される良い商品を製造し続けていることを伝える。</li> <li>◎作業が難しいグループに指導助言する。</li> <li>・グループワークにおいて、他者と協力することで良好な人間関係を築く。 【人間関係形成・社会形成能力】</li> <li>・相手に対してマイナスなイメージになるようなことは避けるように指導する。</li> <li>◇付箋を基に自己理解を深める作業ができている。(ワークシート)</li> <li>◎付箋作業が滞っている生徒やグループに指導助言をする。</li> <li>・演習を通して、今まで気付かなかった自分を認識することで、自己理解を深める。 【自己理解・自己管理能力】</li> </ul>

<p>5. 演習③「グループワーク 2 (ペーパータワー製作)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・注意事項や作業内容を聞く。</li> <li>・各グループの感想などを聞く。</li> <li>・ワークシートに活動記録や感想を記入する。</li> <li>・グループワーク 1 と比較して気付いたことをワークシートに記入する。</li> <li>・グループで振り返り、グループとしての意見をまとめる。</li> </ul> <p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目よりも2回目のグループワークの方がスムーズにできそうだ。</li> <li>・自分のグループと他のグループの意見や考えは違う。</li> </ul>	<p>30分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造現場では、年齢層や経験数が様々な方がグループとして一体となり作業を行っていることを伝える。</li> </ul> <p>◇グループでの振り返りができ、ワークシートにグループとしての意見が記入できている。</p> <p>◎作業が難しいグループに指導助言する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人として必要であるコミュニケーション能力の大切さを理解させる。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>【人間関係形成・社会形成能力】</b></p>
<p>&lt;まとめ&gt;</p> <p>6. 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時を振り返り、自分が今後取り組むべきことを考え、ワークシートに記入する。</li> <li>・グループ同士で話し合う。</li> <li>・本時のまとめを行う。</li> </ul> <p>— 予想される生徒の反応 —</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームワークやコミュニケーション能力が必要だ。</li> </ul>	<p>5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の学校生活で取り組むべきことを考えさせる。</li> </ul> <p>◎作業が滞っている生徒やグループに指導助言する。</p>

※資料添付

- ・ワークシート